

まちかどフォトニュース

おもしろいこと、珍しいもの、どんなことでもいいので耳よりな情報をお知らせください。
三好市 秘書広報課 ☎ 72-7646



知事と子どもたちがふれあう意見交換会

子育てや子育て支援に関する地域での課題や取り組みについて語り合う「子育てパパ・ママ知事とわいわい」が1月14日、社会福祉法人池田博愛会児童発達支援センターすぎのこで開かれました。三好市・東みよし町在住の親子や運営ボランティアら25名が参加し、音楽に合わせてカラフルな布やバトンなどを使い、知事と子どもたちが楽しくふれあいました。その後、保護者と知事による子育て支援について意見交換会があり、保護者からさまざまな意見が出され、知事は保護者からの言葉に熱心に耳を傾けていました。

世界に通用する観光地をテーマにフォーラム

県西部への外国人客の誘致により一層取り組もうと1月14日、にし阿波インバウンドフォーラムがレストラン大歩危狭まなかで開催されました。フォーラムでは、日本政府観光局長の松山良一さんが「観光立国の実現に向けて」と題し講演が行われたほか、「世界に通用する“にし阿波”の魅力」をテーマにパネル討論があり、パネリストからは、「英語表記などで交通アクセスの充実を図ってほしい」「空港とどう連携していくかが課題」などと提言があり、観光客の誘客に向け、にし阿波の魅力や課題を共有しました。



雪玉を手に熱戦 雪合戦四国大会

第11回雪合戦四国大会が1月24日から2日間、いやしの温泉郷グラウンドで行われ、県内外から計40チームが参加し熱戦を繰り広げました。6チームで争われた四国リーグでは、西祖谷のイヤンキースは惜しくも準優勝。優勝した高松クラッシャーランは、長野県で開催される日本雪合戦選手権大会出場を決めました。また、初心者リーグやエンジョイリーグ、ジュニア・ちびっこリーグなども行われ、初心者の方から子どもたちまで多くの方が雪合戦を楽しむことができました。

剣山の魅力を五感で楽しむ



国定公園指定50周年を迎えた剣山の魅力を楽しんでもらうと1月25日、旧出合小学校のハレとケデザイン舎で剣山マウンテン・ハイ・ギャザリングのオープニングイベントが開催されました。朗読会や講演、ライブなどが行われ、一の森ヒュッテ元管理人の内田忠宏さんが剣山の美しい景色やそこで生息している動植物の写真を紹介。自然の恐怖も交えながら剣山の魅力を話してくれました。また、剣山の水を使った緑茶や水まんじゅうが出され、参加者は剣山の魅力を五感で楽しみました。

三好市の昔の風景がよみがえる



市内に残る8mmフィルムをデジタル化し歴史資料として残す活動を行っている市内の有志らが1月16日、池田中央公民館で試写会を行いました。上映されたのは、集団赴任(1969年)や箸蔵寺での箸供養(1987年)などが撮影された映像をデジタル化した4本と剣山国定公園内にある、竜ヶ岳を撮影した8mmフィルムを映写機で1本。上映が開始されると、観客たちは当時のことを思い出しながら懐かしんでいました。有志らは、まだまだ眠っている三好市内を撮影した8mmフィルムの提供を求めています。

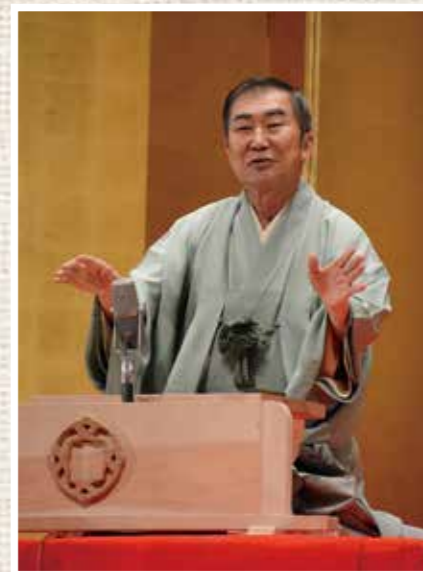
腹話術をみて福をいただく



今回で7回目となるうだつプチマルシェが1月10日、三好市池田町本町通りにあるスペースきせる周辺で開催されました。約20店が出店したほか、スペースきせる内では東みよし町在住の近藤さんご夫婦による腹話術が行われました。近藤さんらは腹話術・オカリナ演奏を各地で行っており、今回で126回目の公演。男の子やオウムなど5体の人形を巧みに操り、子どもたちに人気の妖怪体操をみんなで行ったり、クイズをしたりと多くの親子連れでにぎわいました。

臨場感あふれる落語を堪能

宝くじ文化公演「桂文枝独演会」が1月18日、池田総合体育館で行われ、約700人の観客が来場しました。独演会は前後半の2部構成。桂文枝さんは弟子に続き、創作落語「宿題」など2席を披露しました。「宿題」は息子に出された難解な問題に悪戦苦闘する父親をユーモラスに描いたもの。息子に質問されても解き方が分からず頭を抱えるお父さんの姿が面白おかしく語られ、会場には何度も笑いと拍手が起り、観客は文枝さんの臨場感あふれる落語を堪能しました。



えびす祭り今年1年の商売繁盛を願う

商売繁盛を祈るえびす祭りが1月10日、池田町のえびす神社で開かれました。神社では、神事が厳かに執り行われ、真剣な表情で商売繁盛や家内安全などを祈る参拝者の長い列ができていました。神社近くの販売所では、縁起物の飾りがついた福笹や福俵、熊手を多くの方が買い求め、購入者には清酒などが当たる福引き券が配られました。また、温かい500食のぜんざいの振る舞い、10,000個の餅が用意された福餅投げなどが行われ、休日が重なったこともあり「えびすさん」にあやかり、祈願する多くの人で終日にぎわいました。